

(一般情報)

安房地域のレモン産地拡大に向けて

～安房地域におけるレモン販路に関する情報交換会の開催～

安房農業事務所改良普及課 令和4年7月8日発

安房地域では、約40年前からレモン栽培が行われています。近年、新たに取り組む生産者が増加し、栽培面積が急速に拡大しているため、販路確保が課題の1つです。そこで、農業事務所では生産者、市場関係者、関係機関を参集し、令和4年7月5日にレモン販路に関する情報交換会を開催しました。

当日は、各地区の主要生産者5名が参加しました。熟練の生産者からは「栽培を開始した約40年前は販売に苦慮した。レモンブームに加えて、計画出荷やちばエコ農産物認証の取組が有効だった。計画出荷はより強化が必要」といった意見や、新規生産者からは「他の生産者の取組を参考にしたい」など感想がありました。また、栽培技術についても情報交換が行われ、有意義な会となりました。

農業事務所では、安房地域のレモン生産振興に向けて引き続き活動していきます。



新規生産者の栽培管理状況を共有



熟練生産者のほ場にて販路の情報交換